

教室だより

佐渡市立金井小学校
佐渡ことば・こころの教室
平成20年1月18日
第731号

〒952-1209 佐渡市千種155

：0259(63)4156(直) 4115(代) FAX：4117

<http://www.sado.co.jp/kanaisyo/>

E-mail：kanal es@sado.ed.jp



新年明けましておめでとうございます。
今年、ねずみ年。コマネズミのようによく働き、ジェリーのように知恵を活かして、ミッキーマウスのように人を幸せにできたらいいなと思います。
本年も、佐渡ことば・こころの教室をよろしく願います。

身につくとは

佐渡市教育委員会教育長
渡邊剛忠

子どもたちが学んだことを身につけ、将来の人生に役に立つような関わりができていられるだろうか、そんな問いかけを自分にしながら、また新しい年を迎えました。

学んだことが身につくためのキーワードを考えてみました。

- (1) 身近な教材で学ぶ。
子供たちが興味・関心が持て、面白いと感じ、やってみたいと思う教材でありたい。
- (2) 成功体験ができる。
できた、わかった、うまくいった、そのことが認められ達成感が持てるような関わりでありたい。
- (3) 安心感が持てる。
失敗や挫折感につきものである。安心して再挑戦できるためにどう寄り添っていけるか、子供たちとじっくり時間を共有できる関係でありたい

発達段階に応じた、子供たちの心を掴んだ指導のあり方が求められています。



一緒に勉強したよ

Dさんは、話すとき苦しそうで、しぼり出すように声を出しています。初めての絵カードでの学習のとき、声を出すのをためらっている様子が見られました。そこで、既に教室での学習に慣れているEさんと一緒に学習する機会を設けることにしました。

Dさんが緊張している様子を見て、Eさんは気遣いながら、「簡単だからやってみれば...」「『です』も付けて言うといいよ」などと声を掛けていました。Dさんは、Eさんのことばを聞いて落ち着いてきたらしく、次第に楽に声を出すようになってきました。Eさんは、どのように声を掛ければ、Dさんに伝わるのか考えをめぐらしている様子です。Dさんの方も、Eさんが声を掛けてくれるのを楽しみに待っている様子です。

子ども同士の学び合いは、ことばの学習においても大切なことだと思います。二人とも、相手の表情や声の出し方を、集中して見たり聞いたりし、それを次の自分の行動に結び付けていました。どちらにとっても、よい刺激になったようです。

これからも、時には2、3人の小グループでの学習形態も取り入れていきたいと考えています。(高原)



親の会コナー



会員の声 No.27 今回は、子育て中のお父さんの声を聞かせていただきました。

「私の子育て」

M・K

「父親の子育て」と言われても正直ピンときません。特別なことは何もしていないからです。私は、仕事柄毎日家に居ることができませんので、家に居られる時は、子どもたちと一緒に遊んだり、お風呂に入り話を聞いたりしています。子どもたちとのふれあいは、私にとってもストレス解消になり、父と子の楽しいひとときです。

「褒める時は褒めて、叱るべき時にはきちんと叱る」ように心掛けていますが、ほとんどは妻が頑張っていて子育てをしています。私も、できることがあればできるだけ協力し、楽しみながら子育てに参加していきたいと思えます。



お知らせ

運営委員会について

平成19年度第2回運営委員会を下記のとおり行います。運営委員の皆様、よろしくお願いいたします。

日時 平成20年2月8日(金)
10:00~
会場 金井小学校
会議室(2階)



学習会について

毎年恒例の学習会を下記のとおり計画しました。大変参考になることが多いと思いますので、多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

日時 平成20年2月10日(日) 10:00~11:30

会場 金井小学校 1階もも組教室(受付), 1階学習室(開会式), 他

内容 グループ懇談会(テーマ別で4つのグループに分かれ、参加者同士が自由に話し合います。)

<テーマ> (申込み人数等により変更あり)

<講師>

A: 行動面への対応について

B: 学習面への対応について

C: 進路・将来への展望など

D: 家族や周囲の理解と対応など

佐渡養護学校

佐渡市教育委員会指導主事

相川希望の家 施設長

佐渡市社会福祉協議会

杉坂 芳文 様

銅 郁夫 様

本間 ひとみ 様

牧田 朋子 様



会員の皆様へは案内を送付しました。一般の方の参加も自由です。